

---



# 地球温暖化対策に係るエネルギー使用量 及び環境意識アンケート調査結果



# 住民・事業者アンケート結果について

## アンケート詳細

|            | 住民アンケート                     | 事業者アンケート      |
|------------|-----------------------------|---------------|
| アンケート期間    | 2023/09/29発送～2023/10/25まで回答 |               |
| 対象者        | 洞爺湖町の<br>全世帯                | 洞爺湖町の<br>全事業者 |
| 回答媒体       | 紙（郵送）<br>および<br>オンラインフォーム   |               |
| アンケート送付数   | 4,810世帯                     | 536者          |
| アンケート回答総数  | 905件                        | 105件          |
| うちオンライン回答数 | 112件                        | 24件           |
| うち郵送回答数    | 793件                        | 81件           |
| 回収率        | 19%                         | 20%           |



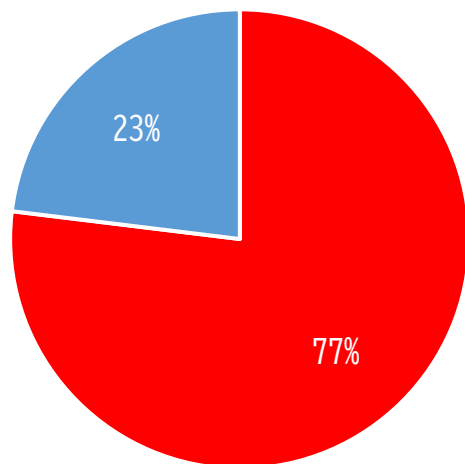
ご協力ありがとうございました。



# 住民アンケートについて①

## 国の施策について

日本では2050年に温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指していることを知っていますか

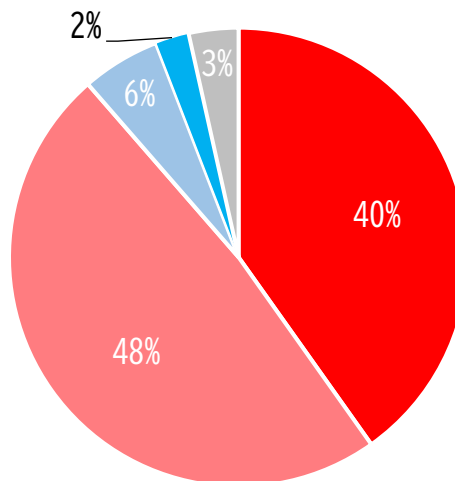


■ はい ■ いいえ



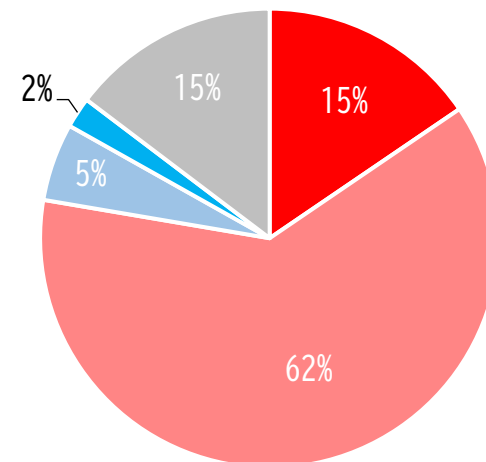
## 地球温暖化について

「地球温暖化による気候変動」を身近な問題だと思いますか



■ とても身近に感じている  
■ 身近に感じている  
■ あまり身近に感じていない  
■ 身近に感じていない  
■ わからない

地球温暖化防止に向けて取組んでみたいと思いますか



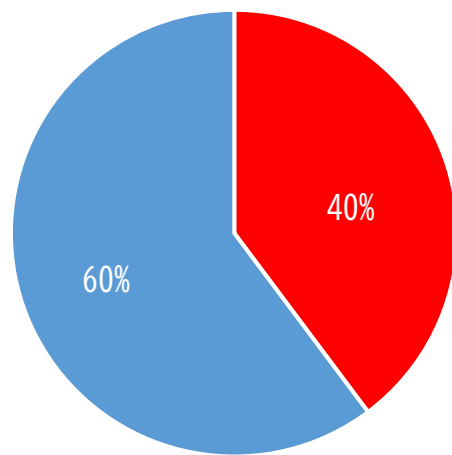
■ 積極的に取り組みたい  
■ 取り組みたい  
■ あまり取り組みたくない  
■ 取り組みたくない  
■ わからない

環境や地球温暖化に対する意識は高く、温暖化防止の取組に対しても積極的な回答が多かった。コメントとして、地球温暖化への疑問を呈する声もあった。

# 住民アンケートについて②

## 「ゼロカーボンシティ宣言」の認知度について

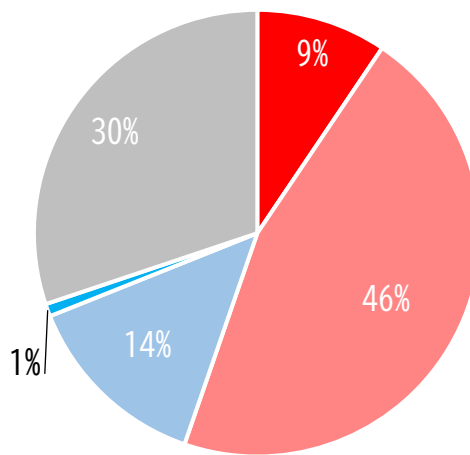
洞爺湖町が「ゼロカーボンシティ宣言」をしたことをご存じですか



■ はい ■ いいえ

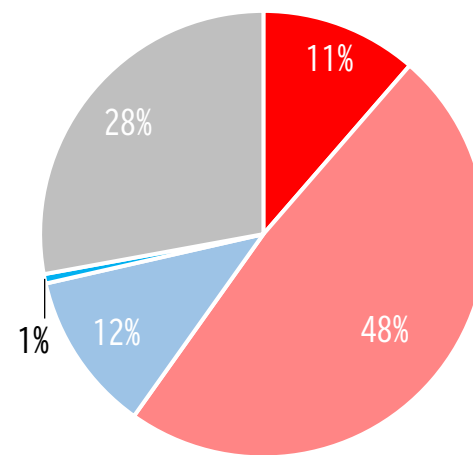
## 「ゼロカーボンシティ宣言」の生活などへの影響について

「ゼロカーボンシティ宣言」や脱炭素の取組、再生可能エネルギーの導入は『あなた』にどのような影響があると考えますか



■ とても良い影響があると思う  
■ 良い影響があると思う  
■ あまり良い影響があると思えない  
■ 悪い影響になると思う  
■ わからない

「ゼロカーボンシティ宣言」や脱炭素の取組、再生可能エネルギーの導入は『洞爺湖町』にどのような影響があると考えますか



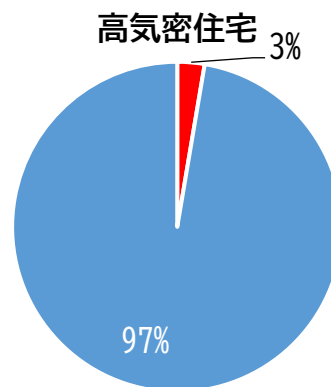
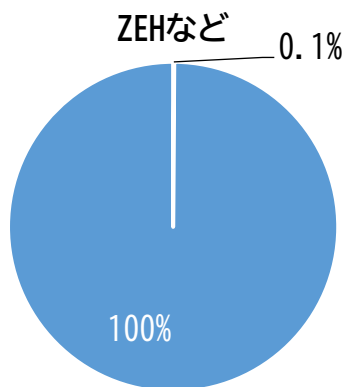
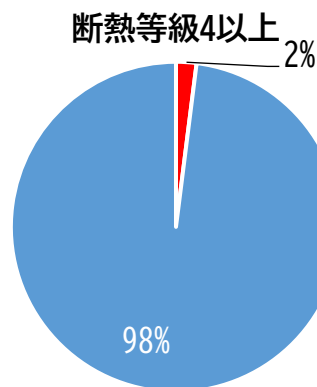
■ とても良い影響があると思う  
■ 良い影響があると思う  
■ あまり良い影響があると思えない  
■ 悪い影響になると思う  
■ わからない

メディアでの報道が盛んにされた、国のカーボンニュートラル宣言の認知度に比べればやや低い4割の認知度だったが、今回のアンケートなどを通じてより高い認知度になったと思われる。

半数以上が良い影響であると回答したが、約3割から「わからない」という回答があったことから、今後はゼロカーボンシティに向けた取組などの推進に、情報の周知や検討会・勉強会の開催などが必要だと考える。

# 住民アンケートについて③

## 住宅自体の省エネ化について



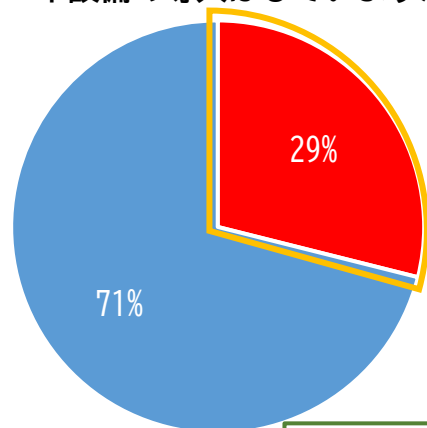
■ 導入している  
■ 導入していない



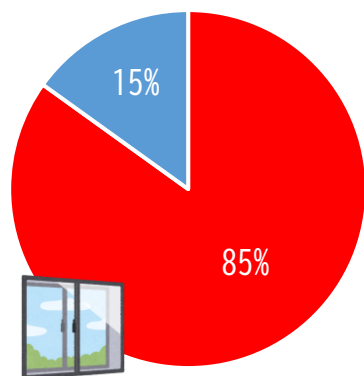
断熱等級4以上が18軒(2%)、ZEHが1軒(0.1%)、高気密住宅が24軒(3%)であった。

## 住宅へ省エネ設備の導入について

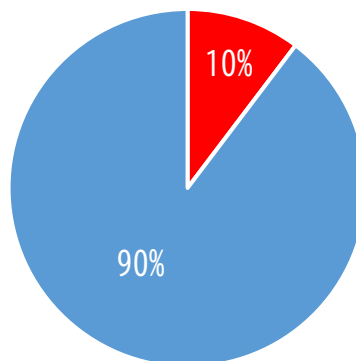
省エネ設備の導入はしていますか



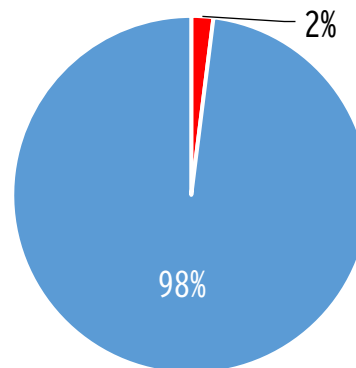
複層ガラス窓・玄関ドア



エコキュート



エネファーム



■ 導入している  
■ 導入していない



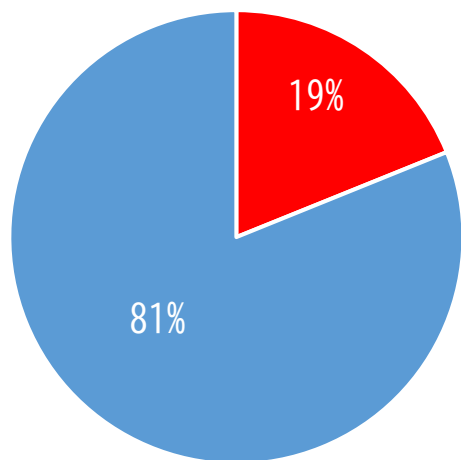
約3割程が省エネ設備の導入を行っており、複層ガラス窓や高断熱の玄関ドアの導入が最も多かった。この他にも、薪ストーブや再エネ由来電力の活用などの回答もあった。また、**太陽光パネルの記載も多く、再エネ施設の導入がFITによる収入としてではなく、省エネのためという意識も見られた。**

# 住民アンケートについて④

## 自動車の省エネ化について

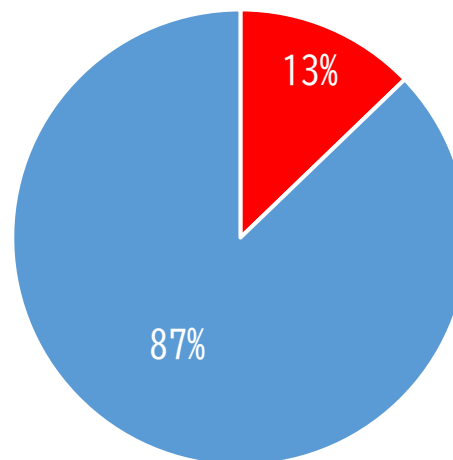
### 洞爺湖町

今回アンケート回答



### 北海道

北海道地球温暖化対策推進計画（第3次）  
[改定版]



■ EV, PHEV,  
ハイブリッド  
■ ガソリン  
ディーゼル

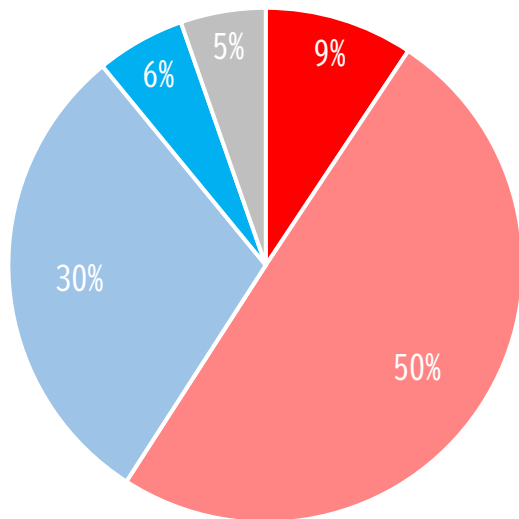


次世代自動車(EV車、PHEV車、ハイブリッド車)の所有・使用率は約19%で、全道の平均より多いという結果であった。洞爺湖一周はEV車のみにするべき、次世代自動車の導入に補助金を、といった意見もあった。

# 住民アンケートについて⑤

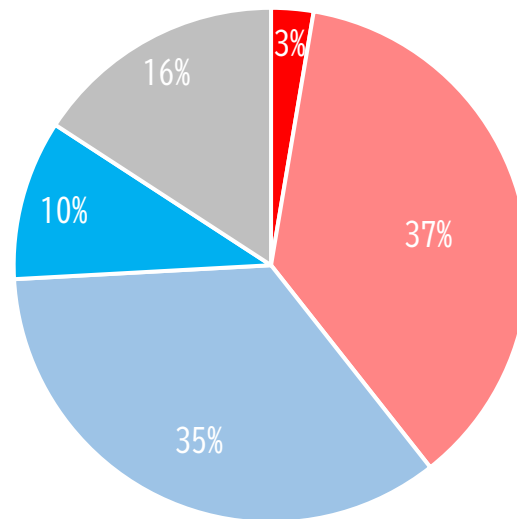
## 省エネの取組や商品選択への意識について

日頃から省エネに取り組んでいますか



- 積極的に取り組んでいる
- 取り組んでいる
- あまり取り組んでいない
- 取り組んでいない
- わからない

省エネや再生可能エネルギーの導入など脱炭素化している商品・サービスを選びますか



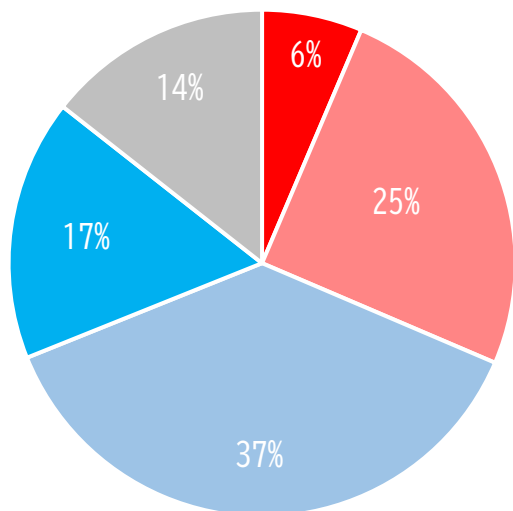
- 積極的に選んでいる
- 選ぶようにしている
- 比較商品との金額差次第で選ぶ
- 脱炭素化は考慮していない
- わからない

省エネの取組は日頃から盛んに行われており、4割の人が購買行動においても、積極的に省エネや再エネを考慮した行動をとっている。金額差考慮の回答もふまえると、購買行動でも75%もの人が省エネや再エネの活用などの商品を選んでいることから、町内での意識はとても高いものであることがうかがえる。

# 住民アンケートについて⑥

## 省エネリフォームへの意識について

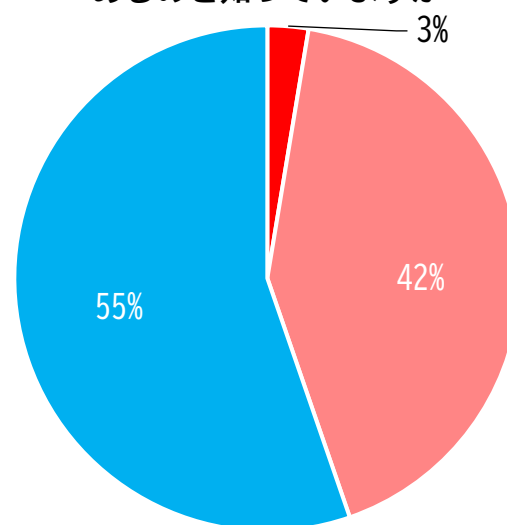
省エネのためのリフォームについて  
興味はありますか



- 非常に興味がある
- 興味がある
- 金額や補助次第で考える
- 全く無い
- わからない



省エネに関する  
「住宅リフォーム等助成金」制度が  
あるのを知っていますか



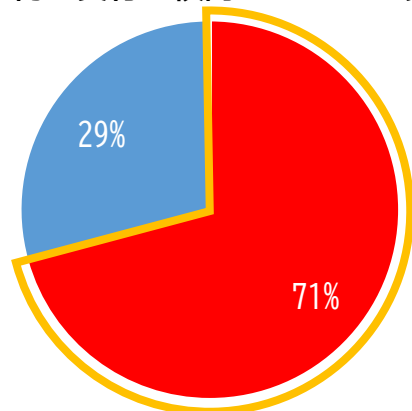
- 利用したことがある
- 知っている
- 知らなかった

省エネリフォームに関しては、金額次第で考える人まで含めると約7割弱の世帯が興味関心を示している。しかしながら、「住宅リフォーム等助成金」制度に関しては5割弱しか認知しておらず、「金額や補助次第で考える」と回答した世帯においても同様であったことから、省エネリフォームの普及のためにも制度の情報の周知などが必要であると考ええる。

# 住民アンケートについて⑦

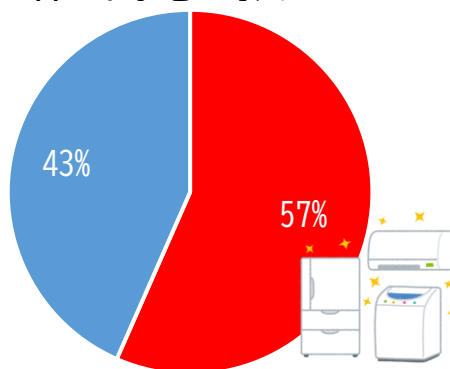
## 省エネ対策について

省エネ対策を  
何か実行や検討をしていますか

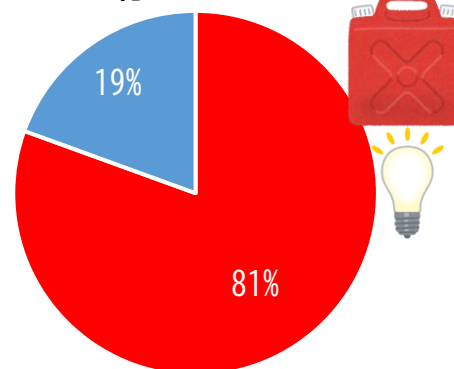


■ 導入している ■ 導入していない

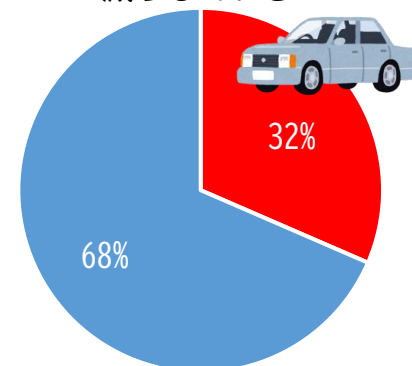
省エネ家電を導入した



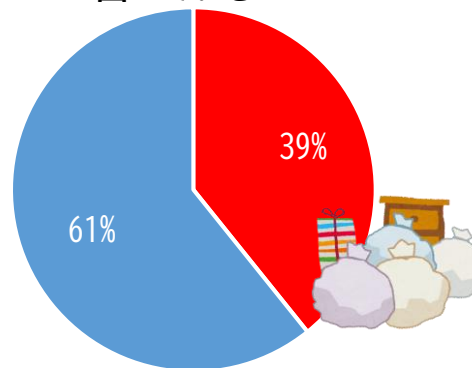
電気、灯油等の節約を行っている



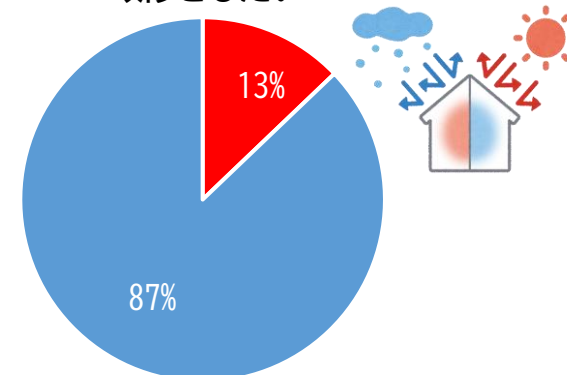
車の使用頻度を減らしている



ごみの減量化を図っている



家屋への断熱効果を高める改修をしたい



■ 導入している ■ 導入していない

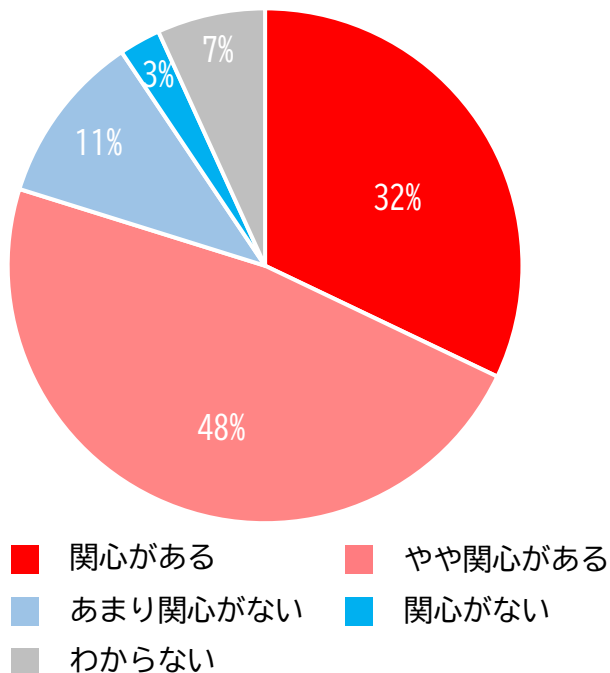
実際に省エネ行動をしていると意識して行っている人は7割を超えた。内容としては、やはり昨今の燃料費高騰から「電気、灯油等の節約を行っている」が最も多かった。「省エネ家電を導入した」という回答の多さも燃料費高騰から買い替え時に意識して導入したものと推測される。



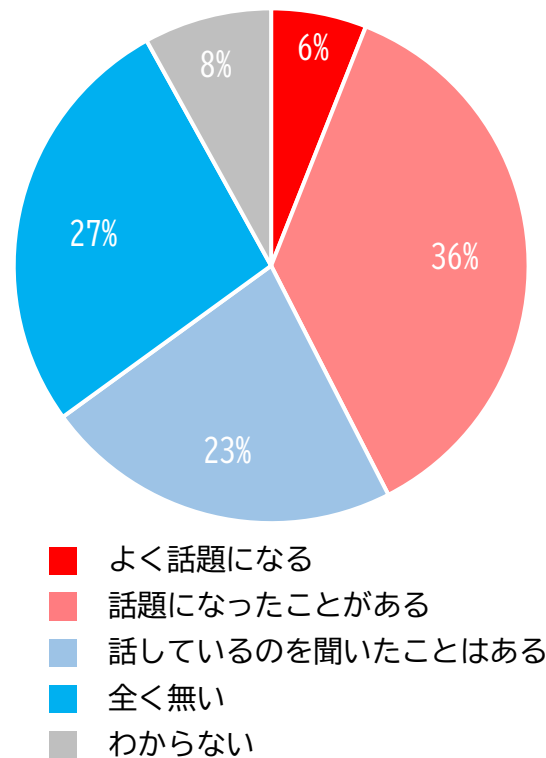
# 住民アンケートについて⑨

## 再生可能エネルギーに関する意識や周囲との共有について

再生可能エネルギーについて  
興味や関心はありますか



家庭や学校、職場など身近な人と  
地球温暖化や省エネ、再生可能エネルギーについて  
話したことはありますか

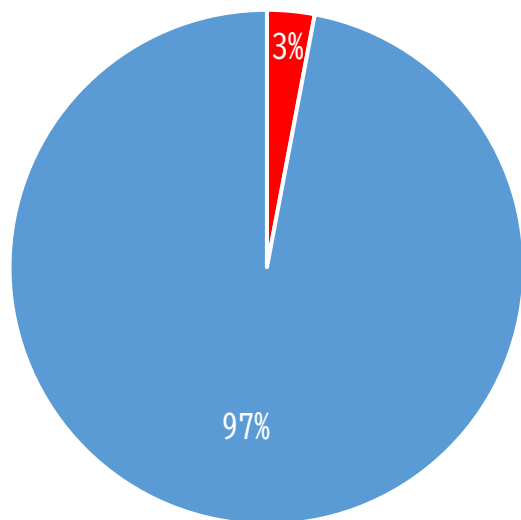


再生可能エネルギーについては興味関心があるという回答は8割を超えた。コメントからは、ポジティブな感情とネガティブな感情の両方がみられ、興味関心だけではなく、きちんと意見を持っていることがうかがえる。その意見などについて身近な人と話題にしていることもうかがえる。

# 住民アンケートについて⑩

## 住宅用太陽光発電について、導入状況や今後の意向について

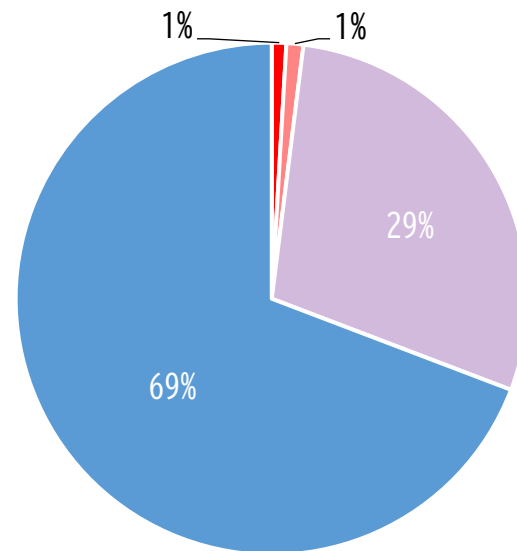
住宅用太陽光発電設備を  
導入していますか



■ 導入している ■ 導入していない



今後の意向についてお聞きます

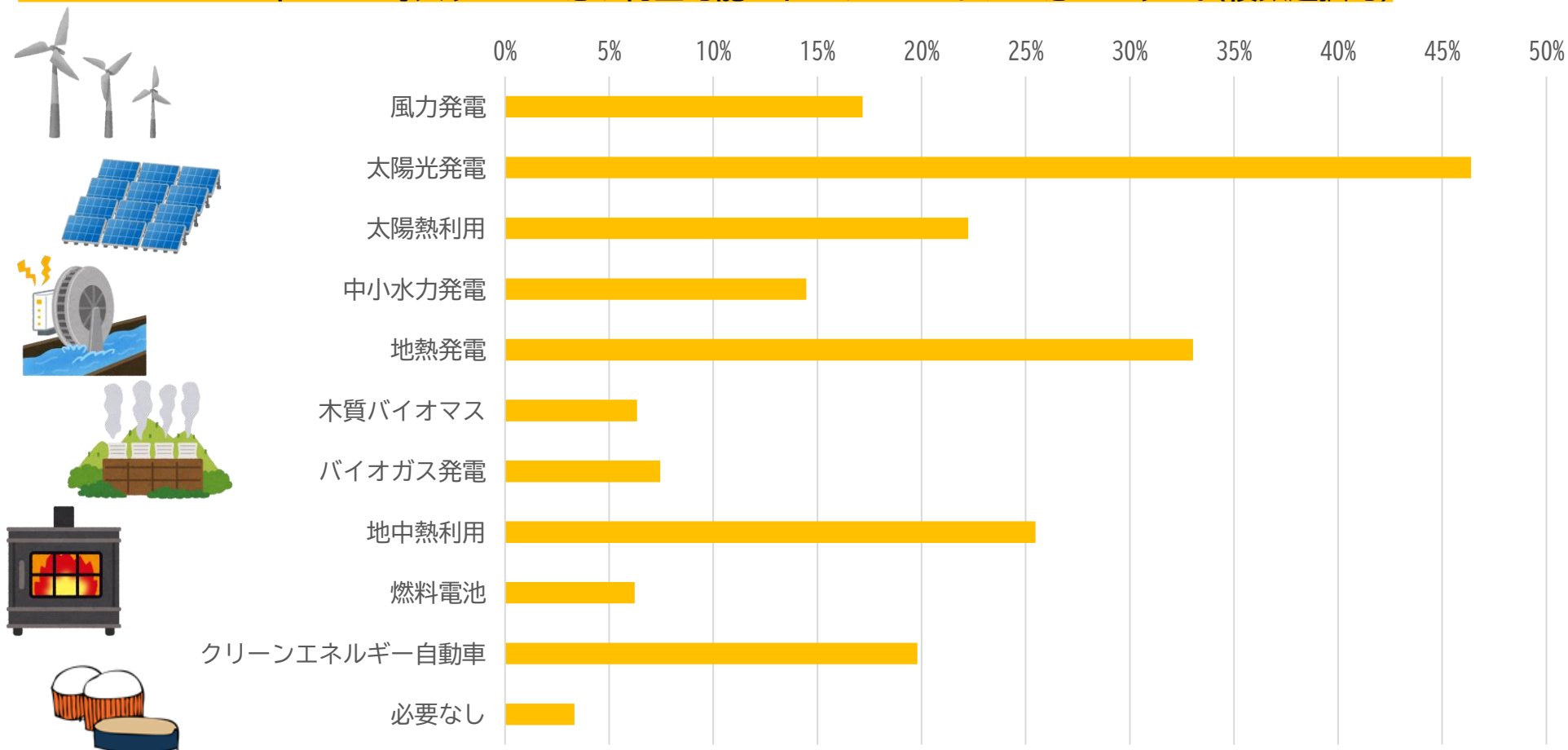


■ 2030年までに導入を予定している  
■ 2030年以降に導入したい  
■ 補助制度などがあれば導入したい  
■ 導入する予定はない

アンケートからはすでに太陽光を導入しているのは全体の3%(26件)であった。今後の意向に関しては、やはり町からの補助などの後押しが必要であるという結果であった。

# 住民アンケートについて⑪

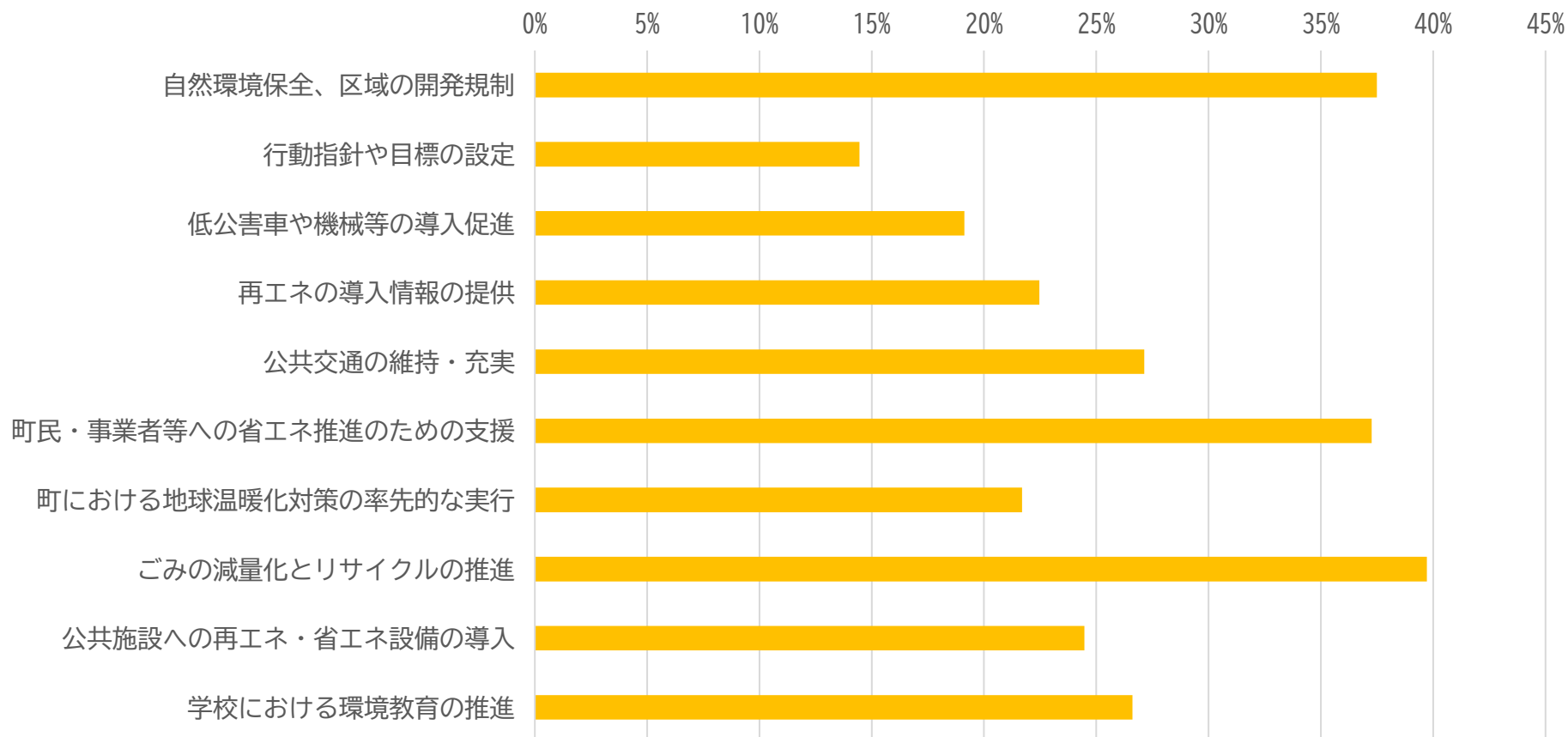
洞爺湖町が2050年までに導入すべきと思う再生可能エネルギーはどれだと思いますか。(複数選択可)



導入すべき再生可能エネルギーとしては、やはり太陽光発電が上位に来ている。また、火山もあることから地熱利用や地中熱利用も上位に来ている。一方、燃料電池やバイオマスやバイオガスへの期待は低いことが分かった。導入する再生可能エネルギーも一本足にならずにバランスの良い導入が必要である。

# 住民アンケートについて⑫

地球温暖化対策のために希望する施策はどれだと思いますか。(複数選択可)



「ごみの減量化とリサイクルの推進」、「自然環境保全、区域の開発規制」、「町民・事業者等への省エネ推進のための支援」が上位となった。身近に出来ることや恵まれた自然環境を護ることに重点を置いたうえで、推進のための支援を行うのが良いのではないかと推測される。